

# 「えんぶり」

No. 126



## 齊吉

株式会社 齊吉商店  
0226-22-0669

「いっちとばっほ」と一緒で念願の  
八戸えんぶりを見に行きました。

背中F大紋の入った立派な黒羽織  
の下Fは紋の入った腹掛け、  
羽織の紐は白の太い丸掛けで  
大きく結んである。結婚式の新郎と  
同じ結び方、正装だ。

中は綿入れFくさんの厚着で  
肩が丸くなっている。袴式のもんぺト  
わらの脚絆Fわら靴

物雪舞う厳しい寒さの中、  
馬を表現しているという金や赤色  
で飾られた大きな烏帽子

烏帽子は、太い丸掛けの顎ひもと  
戦いF挑むときのよう大きな  
幅の広い鉢巻で、丈夫の大きな  
動きFぐらつかないようF結ばれて

いる。ジャンギを鳴らしながら  
わり靴で土を踏み烏帽子を  
大きく振り、その後手を耳の上F  
当てるようなしぐさ、姿勢を低く  
し摺る(踊る)様子は

まるで地面と話をしているようF  
見えた。

日本の祭りは古くから予祝という

「豊作であっF」というようF振るまう  
ことで豊作を祈る。

東北は米が育つ時期F海が  
冷たいヤマセが吹くことが多く

冷害Fよる凶作が繰り返され  
必死の願いが「えんぶりF」と  
地元の方から聞きました。

歴史は人々が成し遂げF  
敗れFリする中で営々と  
積み上げ一生懸命命生きて  
繋いできFものでしょう

東北はなかなか歴史の表  
舞台F立つ話が少ない  
舞文↓平泉の藤原氏↓  
伊達正宗 というところ

しのクロスアップFされてい  
ないようFさを感じ、いっも何の  
採りような気持ちでいました。

まさF東北は自然の厳しさ  
があるからこの力強さと  
品格と美しさが生まふこと  
感じました。

さすが南部八戸藩、  
えんぶりは八百年も続く  
城下町八戸の寒さ厳しい  
二月の初春行事です。

「いっちとばっほ」は

「年寄りF寒さがFええけど  
まF来年も来ると」と  
興奮気味F言っています

### ～催事出店情報～

- 3月7日(水)～3月13日(火) 日本橋三越 地下1階催事場
- 3月7日(水)～3月12日(月) 大阪高島屋 7階催事場 東北物産展
- 3月14日(水)～3月20日(火) 伊勢丹新宿 地下1階催事場
- 3月21日(水)～3月27日(火) そごう千葉店 6階催事場

### 【県・齊吉からお知らせ】

#### 春待ちらし寿司膳

- ・真鱈そぼろのばらちらし寿司
- ・しんじょう湯葉包み揚げ
- ・お吸い物
- ・香の物
- ・母のムースとアイスクリーム

2,300円(税込)



齊吉公式LINEアカウントが  
できました。各地への出張  
情報などをお届けします。